

生体の科学 第28巻 総目次

1977年(第1号～第6号)

〔特集 生体の科学の現状と動向〕

細胞生物学……………	藤田 尚男・石村 和敬…	1(1)
神経解剖学……………	水野 昇…	12(1)
分子遺伝学……………	石浜 明…	22(1)
脳機能……………	外山 敬介…	29(1)
生体膜……………	池上 明…	37(1)

〔特集 生体の修復〕

バクテリアにおける DNA 修復	……………賀田 恒夫…	70(2)
ヒトおよび哺乳動物細胞におけ る修復と回復……………	小野 哲也・岡田 重文…	77(2)
心筋の修復……………	西江 弘…	86(2)
創傷の治癒……………	手塚 統夫…	97(2)

〔特集 神経回路網と脳機能〕

特集「神経回路網と脳機能」に よせて……………	久保田 競…	142(3)
神経回路網の構成……………	水野 昇…	143(3)
神経回路網と中枢制御……………	森 茂美…	159(3)
運動の統御機構……………	田中 颯作…	170(3)
感覚情報の処理機構……………	森 憲作…	177(3)
学習行動の脳内メカニズム……………	三上 章允…	185(3)

〔特集 微小管の構造と機能〕

細胞運動と微小管……………	藤原 敬己…	242(4)
細胞骨格としての微小管……………	重中 義信…	258(4)
微小管の生化学……………	新井 孝夫・上代 淑人…	269(4)

〔特集 小胞体〕

小胞体の発見……………	渡辺陽之輔…	318(5)
滑面小胞体……………	山元 寅男…	322(5)
粗面小胞体の生化学……………	高木 正道…	335(5)
小胞体膜の生化学……………	今井 嘉郎…	350(5)

〔特集 青斑核〕

睡眠と青斑核……………	鳥居 鎮夫…	414(6)
青斑核の形態学的研究……………	清水 信夫…	421(6)
ラット青斑核ニューロンの電気 生理学的研究……………	中村 彰治…	432(6)
青斑核の薬理学的研究 ……………	高折 修二・笹 征史…	439(6)

〔解説〕

ミトコンドリア代謝の周期性 ……………	内海 耕慥・井上 豊治…	107(2)
上丘の構造……………	大谷 克巳…	117(2)
内部灌流法による植物細胞膜特 性の研究……………	田沢 仁・新免 輝男…	193(3)
エンケファリンおよび関連ペプ チド(エンドルフィン類)の 中枢作用……………	高木 博司・佐藤 公道…	204(3)
胃腸腸ホルモン, 神経伝達物質 としてのペプチド……………	菅野 富夫…	281(4)
色素細胞内顆粒の輸送機構……………	松本 二郎…	290(4)
化学進化研究の近況から……………	長野 敬…	386(5)
発生のモデル……………	福本 一郎・斉藤 正男…	393(5)
膜興奮とタンパク質……………	吉岡 亨…	447(6)
鳥の飲水行動とホルモン ……………	川島誠一郎・竹井 祥郎・小林 英司…	458(6)

〔実験講座〕

アセチルコリンの生物検定法……………	大沢 一爽…	125(2)
生体アミンの系統的分析法 ……………	和田 博・大和谷 厚 小笠原三郎・渡辺 建彦…	215(3)
抗血清の調整とその特異性解析……………	平林 民雄…	223(3)
ガラス被覆“エルジロイ”微小 電極の作り方・使い方 ……………	鈴木 寿夫・東 正夫…	298(4)
走査型電子顕微鏡のための浮遊		

系生物試料作製法	筒井 潔・公文 裕巳	
市川 弘幸・俵 寿太郎	302(4)	
双面フリーズ・レプリカ法の実際と問題点	外崎 昭・鷺岳 宏・溝口 二郎	401(5)
Agar-bullet 法について	山口 寿夫	472(6)
酵素標識法—ペプチドおよびタンパクの架橋法	石川 栄治・加藤 兼房	478(6)

〔講 義〕

伝達物質の放出とシナプス小胞	
仮説の現状	Bernard Katz 362(5)

〔研究のあゆみ〕

日本における化学伝達物質の研究	大塚 正徳	376(5)
神経の継目：シナプスの研究の回顧	内閣 耕二	465(6)

〔座 談 会〕

生体の科学の現状と将来—外国での研究生活の体験比較から	弘中 哲治・千葉 胤道・森 茂美	
桂 勲・福田 潤・野々村禎昭	44(1)	

〔話 題〕

第5回国際組織細胞化学会議	小川 和朗	57(1)
第1回国際細胞生物学会議	高橋 泰常	62(1)
日米セミナー「細胞の膜とカルシウム」	石川 春律	132(2)
Non-muscle 細胞の収縮系に関するシンポジウム印象記	柴田 宣彦	136(2)
Univrsity College London 生理学教室における筋タンパク質の熱量測定	児玉 孝雄	230(3)

Dahlem Konferenz に出席して	伊藤 正男	235(3)
オーストラリアの研究生活雑感	竹中 敏文	309(4)
コロンビア大学での研究生活	板東 武彦	312(4)
ロックフェラー大学、最近の状況	福島 菊郎	407(5)
Workshop conference-muscle energetics に出席して	山田 和廣	484(6)
第27回 国際生理科学会議 衛星シンポジウム 印象記(1)		
心筋細胞の電圧固定法についてのシンポジウム	入沢 宏	487(6)
温血動物中枢神経系におけるイオン泳動と伝達物質機構のシンポジウム	山本長三郎	489(6)
脳幹介在ニューロンによる注視の制御のシンポジウム	前川 杏二	490(6)
錐体路の微細結合と運動調整のシンポジウム	松波 謙一	492(6)

〔書 評〕

標準組織学=各論	山田 英智	28(1)
追憶の橋田邦彦	長谷川 泉	36(1)
脳と神経系	岩間 吉也	43(1)
病理学図譜	飯島 宗一	66(1)
神経系の発生・分化と可塑性	佐野 豊	96(2)
出生前の医学	井上 英二	106(2)
眠りの精を探索	問田 直幹	124(2)
感覚と行動の神経機構	本間 三郎	184(3)
図説 組織病理学	影山 圭三	203(3)
人間の生物学	石川 統	234(3)
味とおいの化学	渋谷 達明	239(3)
遺伝性代謝疾患	山川 民夫	297(4)
免疫学要説	野々村禎昭	308(4)
実習 人体組織図譜	田中 敬一	321(5)
自己組織化	天野 武彦	400(5)